

ゆるゆる

設立30周年記念号

公益社団法人 名張市シルバー人材センター
祝 設立30周年記念式典



目次

理事長式辞.....	2	事業実績.....	10
名張市長祝辞.....	3	委員会だより.....	11～13
記念式典.....	4～8	寿会（互助会）だより.....	14～15
理事会だより・定時総会.....	9	事務局だより.....	16

名張市総人口	78,918人	男性	38,132人(内60歳以上	13,688人	シルバー会員	681人)
		女性	40,786人(内60歳以上	16,272人	シルバー会員	287人)

平成30年6月1日現在

式辞



理事長
藤田 嘉矩

本日、当センターの設立 30 周年記念式典を挙げていただきましたところ、多くの皆様方にご出席をいただき、盛大な式典とさせていただきますことができました。心からお礼を申し上げますと存じます。

ご来賓の皆様方には公私何かとご多用の中、ご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。

また、多くの会員の皆様方には、午前中の定時総会でお疲れのところ、当式典にご参集いただきましてありがとうございます。

さて、ご案内のとおり、当センターは設立 30 周年を迎えさせていただくことになりました。一口で 30 年と申ししましても、この時間は大変長いものでございます。この 30 年間、当センターが順調に歩みを続けることができ、本日の、このめでたい日を迎えることができましたのも、ひとえに行政はじめ関係各位のお支えと、多くの先人会員の、日々の不断たゆまぬご努力があってこそと、ただただ感謝を申し上げますのみでございます。

顧みますれば、昭和 60 年 10 月に当センターの前身である「高齢者職業紹介所」が開設され、昭和 62 年 4 月に「寿人材センター」が、そして昭和 63 年 10 月には県下で 4 番目に「社団法人名張市シルバー人材センター」が設立されました。

当時、会員総数は 183 名で、約 1,000 人の会員を擁する現在のセンターを目にする時、隔世の感を覚えるとともに、深い感慨を持たざるを得ません。

平成 24 年 4 月公益社団法人に移行し、現在に至っているところでございますが、平成 29 年度には契約件数 5,563 件、契約金額 5 億 4 千 2 百万円と過去最高の実績を上げることができました。これこそ現役会員の皆様のご奮闘・ご精励の賜物であり、誇らしく思わせていただくとともに深い敬意を表させていただくものでございます。

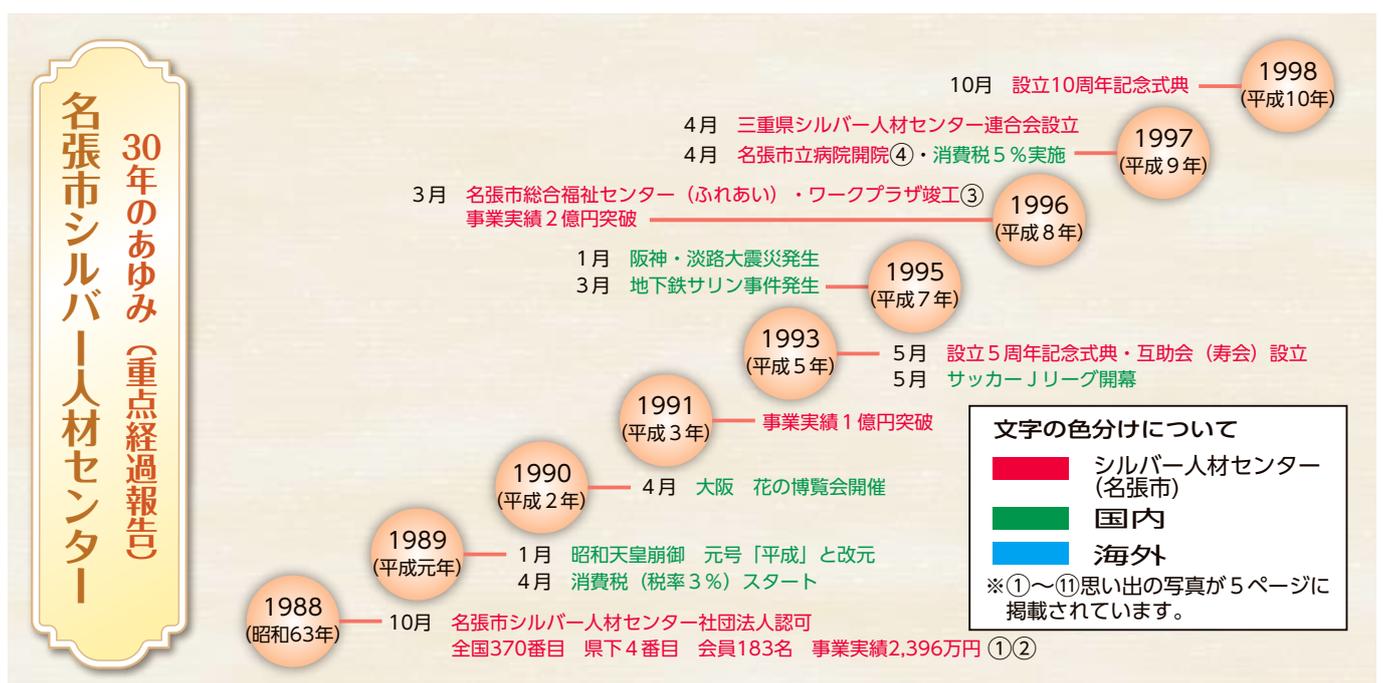
国、地域ともに少子高齢化が進み、労働人口の減少が見込まれる社会にあっては、高齢者がその豊富な知識や経験を有効に活用し、貴重な労働力として、また可能な限り地域の支え手として活躍することが必要不可欠となっています。多くの会員を擁するシルバー人材センターは、その一翼を担うべき存在として各層からの期待はますます大きくなっています。

シルバー人材センターは、こうした期待に応えるべく地域に根差した高齢者就業組織として、誠実に、そして着実に事業取り組みを推進し、さらにはこの活動を通じて活力ある地域社会づくりに貢献してまいらなければなりません。

このためにも、本日の式典を契機として、会員一同「自主・自立、共働・共助」を合言葉に、更なるセンターと地域社会の発展を目指し、従前にも増した積極的な事業展開に邁進してまいりたいと存じます。

同時に、本式典が未来に向けての有意義な催しとなりますよう心から願ってやまないものでございます。今後とも関係各位の倍旧のご指導・ご支援と、会員の皆様のご健勝並びに更なるご活躍を祈念し、お礼の言葉といたします。

最後に、当センターの益々の飛躍と、ご参集の皆様のご健勝並びに更なるご活躍を祈念し、お礼の言葉といたします。誠にありがとうございました。



祝辞



名張市長
亀井 利克

このたび、公益社団法人名張市シルバー人材センターが、設立 30 周年を迎えられましたことに心からお祝いを申し上げます。

昭和 63 年 10 月に設立されました貴シルバー人材センターは、発足当初 183 人の会員が、現在では 1,000 人を超え、事業契約高も 2,400 万円から今や 5 億 4,000 万円を超えるなど、経済情勢が変動する中にありながらも、着実に事業業績を築き上げてこられました。また、年間延べ 7,700 人余りの方が多種多様な分野で活躍され、昨年からは、台風で被災した東山墓園の復旧作業にご尽力いただくなど、市の様々な業務にご協力を賜り、市といたしましても大変心強く感じております。

これもひとえに、歴代理事長はじめ、役員の皆様方のご尽力と、堅実な仕事によって数多くの事業所から信頼を得られてきた会員の皆様方の並々ならぬご努力の賜と深く敬意を表する次第でございます。

少子高齢化が急速に進展する昨今、活力ある地域社会を維持していくためには、高齢者の皆様が生涯現役として多様な形で社会参加でき、健康で生きがいを感じながら生活できる社会を創り上げていく必要があります。

このような中、貴シルバー人材センターが果たされる役割は重要であり、就業を通じて、高齢者の生きがいづくりや社会参加が促進されることにより、地域が活性化していくものと期待しております。

本市におきましても、地域の活力を生かしながら、市民の皆様や団体の皆様らが主体となって互いに助け合い、年齢や性別、障害や難病の有る無しに関わらず、市民すべての方々が幸福に共に生きる社会の実現に向けたまちづくりを目指し施策を推進してまいります。今後とも皆様方の変わらぬご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

終わりに、公益社団法人名張市シルバー人材センターの一層のご繁栄と会員の皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈りしましてお祝いの言葉とさせていただきます。

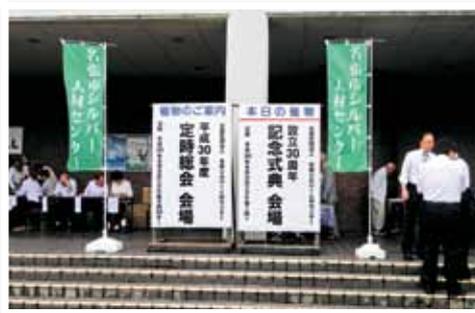


設立 30 周年記念式典

オープニングからエンディングまで

会場

アドバンスコープ ADS ホール
平成 30 年 6 月 9 日 土曜日 13 時開式



受付風景



各校区の班長、式典スタッフの会員の皆様ご苦労様です

ご来賓の方々



祝

設立30周年
記念式典

開催プログラム

日 時
平成30年6月9日(土)

場 所
アドバンスコープADSホール

公益社団法人
名張市シルバー人材センター

30年のあゆみ



記念式典

- ・開式のことば…副理事長
- ・式辞……………理事長

プロの司会者 松本いつ子さんに司会進行していただきました



◎感謝状贈呈

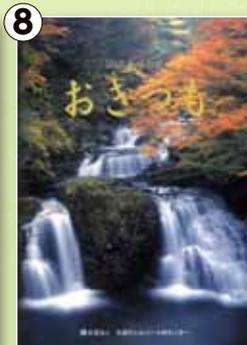
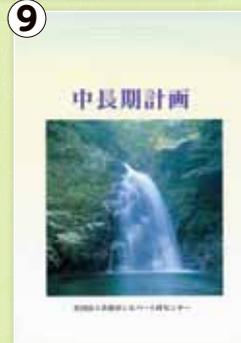
シルバー人材センター事業を深く理解され、本センターの発展に寄与された事業所

- ・オキテック株式会社 滝之原工場
- ・メナード青山リゾート
- ・サラヤ株式会社 伊賀工場
- ・瀧住電機工業株式会社 名張工場
- ・ユニー株式会社 アピタ名張店
- ・社会福祉法人こもはら福祉会
- ・田中センイ株式会社
- ・ダイジェット工業株式会社 三重事業所
- ・株式会社 マキシコー 名張工場
- ・株式会社 アリジンターナショナル アリジカントリークラブ
- ・株式会社 万代 名張店



(順不同 敬称略)

30年のあゆみ (2~4ページより抜粋)



表彰

◎特別表彰

センター活動並びに振興に寄与し、その業績が特に顕著で他の模範と認められる団体

元気体操
シルバーファーム

(順不同 敬称略)



元気体操 奥 和恵



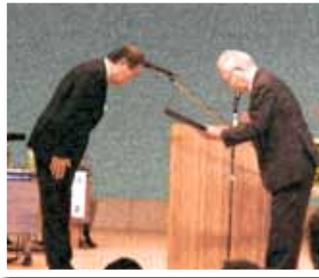
シルバーファーム 大塚 毅

◎役員表彰

センターの役員として、3期以上在籍し、顕著な功績があると認められる方

中子 統雄
山口 加津代
松浦 一郎
小林 辰二
堀口 汎保
藤田 嘉矩

(順不同 敬称略)



会員代表謝辞
南中学校区 葦原 設二

◎会員表彰

センターの会員として、8年以上在籍（内5年以上年間50日の就業）し、センター活動並びに振興に寄与し、その業績が顕著で他の模範と認められる方

松永 義治 出井 秀徳 大野 忠男 毎熊 伊佐男 堀川 勝司 竹島 昭次 山本 佐利 岡崎 正男 池田 吉忠 松尾 正 宮崎 祥紀 園崎 ヤス子 末光 忠之 山戸 實健 中川 二子 山口 万喜子 長尾 慶三 山川 智子 野中 勝秀 明石 勝憲 方城 正名 夏秋 勲夫 向井 久和 東川 水龍	藤井 康夫 横田 和子 松本 長三 松本 邦弘 森下 千代 森野 正秀 前野 隆子 野賢一 橋本 美代子 竹嶋 正章 藤岡 照子 山崎 よし江 上田 三勝 森上 宏子 藤本 勝正 金井 男子 須川 公武 山北 満司 山形 武治 奥村 吉満 井上 信光 松岡 山	富樫 英夫 中川 秀一 折戸 準一郎 白石 一義 山本 和城 荻井 代子 桐山 正雄 馬場 誠 中田 助治 石井 隆司 大森 君枝 杉浦 信義 角谷 泰博 奥田 邦設 細吉 桂子 葦原 夏子 三成 庸夫 三川 宏隆 向川 一男 島南 国新 角本 喜子 川崎 実代	三村 幹男 福島 俊洋 山浦 孝雄 内山 勤郎 木村 繁正 岡田 久代 津谷 テル子 中宅 二子 大貫 俊生 佐藤 節子 山御門 真佐子 古武 茂彦 宮本 正憲 作村 武隆 熊湯 穆夫 谷奥 洋子 大木 耕一 三木 章子 津田 貞夫 岡本 進津 松光 親男 安加 義保 藤岡 永節	上島 博夫 渡部 貫由 家里 美津代 山村 伸夫 野村 尾ツ 川下 勇隆 吉大 重武 福井 栄子 田中 江八 酒井 明美 西村 清美 村山 勲春 辻未 實宗 佐野 孝雄 田中 晴宏 西村 孝愛 三木 道子 岩井 道郎 宮崎 美佐 鶴池 久馬 小曾 美久 柳	瀬和 和雄 地豊 勝貴 百原 貴次 吉賀 スミ子 古河 敏彦 河原 隆喜 原中 富一 爪田 俊省 井藤 米典 長島 良生 川田 出夫 野田 岡章 堀坂 吉節 坂井 垣勇 田長 賀修 大賀 一太 志久 郁夫 保森 英子 余地 江 西村 福利 藤森 正和
--	---	--	--	---	---

155名（入会順 敬称略）

祝辞

名張市長
亀井 利克様



市議会議長 福田 博行様



三重県 SC 連合会会長
小菅 賢造様
(津市 SC 理事長)

祝電

衆議院議員 川崎 二郎様
衆議院議員 中川 正春様
参議院議員 吉川 ゆうみ様
県雇用経済部 部長 村上 巨様
熊野市 SC 理事長 喜田 裕一郎様

来賓

- ・衆議院議員 川崎 二郎様 (秘書)
 - ・県議会議員 中森 博文様
 - ・県労働局 和田 理様
 - ・ハローワーク伊賀所長 小西 克明様
 - ・三重県 SC 連合会常務理事 内田 護様
 - ・四日市市 SC 理事長 石川 良三様
 - ・鈴鹿市 SC 理事長 寺田 重和様
 - ・松阪市 SC 理事長 奥野 里路様
 - ・伊勢市 SC 理事長 角前 明様
 - ・桑名市 SC 理事長 藤原 隆様
 - ・伊賀市 SC 理事長 中居 喜芳様
 - ・鳥羽市 SC 理事長 石原 一宏様
 - ・いなべ市 SC 理事長 渡邊 勇様
- (シルバー人材センターを SC と表記)

本日「名張市シルバー人材センター設立
30周年記念式典」が盛大に執り行われます
ことを心からお祝い申し上げます。
就業を通じて親睦交流・生きがいづくりに
ご尽力頂いております皆様方に深く敬意
を表しますとともに公益社団法人名張市シ
ルバー人材センター様の益々のご発展と皆
様方のご健勝、ご多幸をお祈りいたします。
平成三十年六月 吉日
衆議院議員 川崎 二郎

昼休み

シルバーファームによる
野菜即売会



昼食風景

ADS ホール向かいの
名張市民センター



記念事業（アトラクション）



天正みだれ太鼓

（天正みだれ太鼓保存会）

迫力満点！
見事なバチ捌きです



歌謡ショー

（歌手 三川 ゆり）

名張市在住
20周年の時にもお世話
になりました



落語

（落語家 桂 三弥）

名張市出身
初代名張市観光大使に
就任されています



元気体操

（福祉・家事援助サービス班）

県内外のイベントや各福祉
施設などで活躍中



お楽しみ抽選会

（互助会 寿会）

1等 旅行券他
寿賞まで



抽選風景



1等当選
おめでとうございます

理事会だより

平成 29 年度 第 6 回理事会 平成 30 年 1 月 18 日 (木)

議 事 報告事項

- (1) 平成 29 年 11 月～12 月の入退会者について
- (2) 平成 29 年 11 月～12 月の事業実績について



平成 29 年度 第 7 回理事会 平成 30 年 3 月 15 日 (木)

議 事

- (1) 平成 30 年度事業計画 (案) について
- (2) 平成 30 年度収支予算 (案) について
- (3) 平成 29 年度第 1 回補正予算 (案) について

報告事項

- (1) 平成 30 年 1 月～2 月の入退会者について
- (2) 平成 30 年 1 月～2 月の事業実績について
- (3) 平成 30 年度定時総会及び設立 30 周年記念式典について

開催日時・・・平成 30 年 6 月 9 日 (土)
総会 午前 9 時 30 分～
記念式典 午後 1 時 00 分～
開催場所・・・アドバンスコープ ADS ホール
※詳細については 5 月理事会で報告予定

平成 30 年度 第 1 回理事会 平成 30 年 5 月 18 日 (金)

議 事

- (1) 平成 29 年度第 2 回補正予算の専決報告について
- (2) 平成 30 年度定時総会提出議案について
 - 1) 平成 29 年度事業報告について
 - 2) 平成 29 年度収支決算について
 - 3) 役員を選任について
 - 4) 報告事項
平成 30 年度事業計画及び収支予算について
- (3) 設立 30 周年記念式典について

報告事項

- (1) 平成 30 年 3 月～4 月の入退会者について
- (2) 平成 30 年 3 月～4 月の事業実績について
- (3) 職務の執行状況報告について (理事長・副理事長・常務理事)

以上審議され、いずれも承認可決されました。

平成 30 年度 定時総会

総会次第

1. 開会のことば
2. 理事長あいさつ
3. 議長の選出 ー北中学校区 百地豊作さんー
4. 資格審査報告
5. 議 事
 - 第 1 号議案 平成 29 年度事業報告について
 - 第 2 号議案 平成 29 年度収支決算について
ー 監査報告 ー
 - 第 3 号議案 役員を選任について
報告事項 平成 30 年度事業計画及び
収支予算について
6. 議長退任
7. 閉会のことば



※ 3 号議案 6 月 9 日付

選任監事 山崎 祥生さん

退任監事 辻村 和郎さん

よろしくお願いします。

長い間ありがとうございました。

平成29年度事業実績について

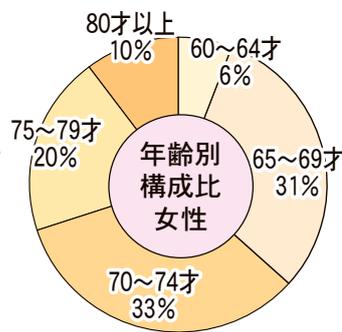
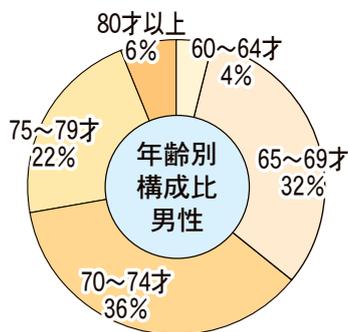
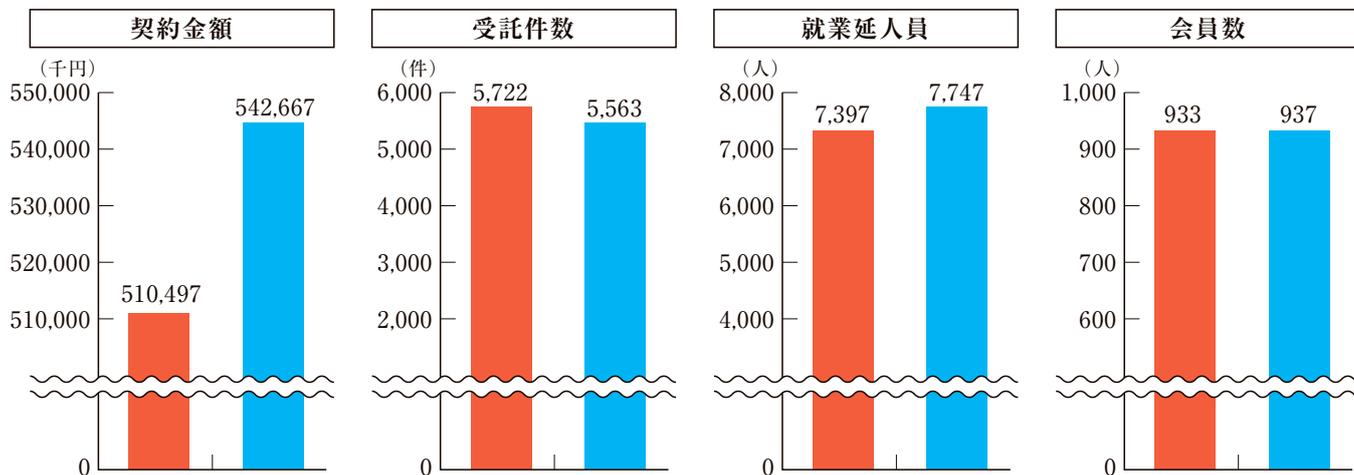
○事業実績

年度	契約金額 (千円)	受託件数 (件)	就業延人員 (人)	会員数 (人)
平成28年度	510,497	5,722	7,397	933
平成29年度	542,667	5,563	7,747	937

前年度との比較

平成28年度

平成29年度

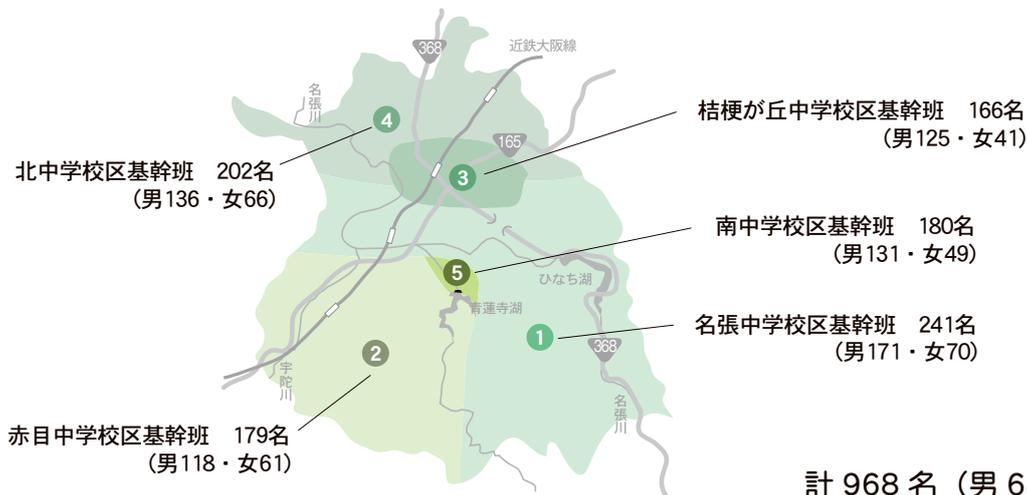


会員の年齢構成 (平成30年5月31日現在)

	60~64	65~69	70~74	75~79	80才以上	計(人)	男女構成比	平均年齢
男	28	217	247	148	41	681	70%	71.6
女	17	89	95	57	29	287	30%	71.9
計	45	306	342	205	70	968	100%	71.7

基幹班別会員数

平成30年5月31日現在



安全・適正就業委員会だより

29年度は『11件の事故が発生しました』 30年度こそ事故撲滅を目指します

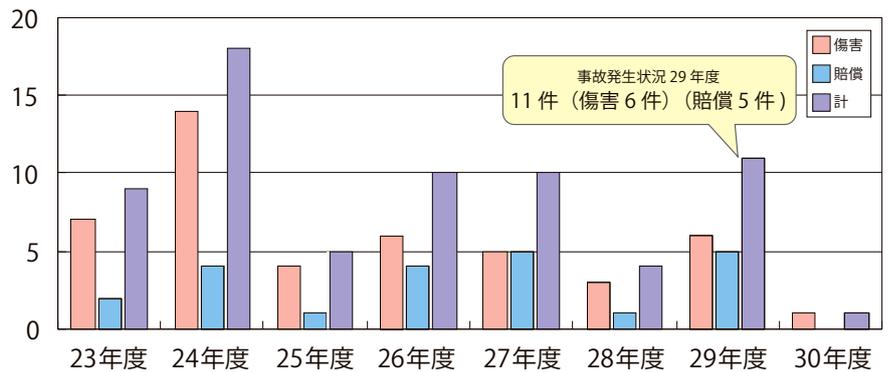
傷害事故が6件で前年より3件増、賠償事故が5件で前年より4件増となりました。

傷害事故は、転倒事故が4件・まむし噛まれ、交通事故の内容でした。傷害事故の多くは会員自身の加齢にともなう体力や機能の低下などが要因で、日頃の行動には余裕のある準備ときびきびした動作をお願いします。また交通事故が増えていますので交通ルールの順守徹底をお願いします。

賠償事故は全5件とも除草班の飛び石の飛散による駐車中の車両破損でした。除草班長会議では受注内容や場所、作業のやり方を根本から見直しを進めて30年度事故ゼロに挑戦してもらっています。

除草班の小石飛散がなくなれば無事故にさらに近づきますので基本にかえり『唱和シート』の励行と小石チップ飛散対策のプロテクターやカルマーの使用などの徹底をお願いします。

『技能向上と事故ゼロをめざし』
除草班・剪定班の30年度・実技安全大会が例年どおり武道館で開催されました。
(除草班5月23日)
(剪定班6月6日)



【剪定班】 34名が参加



30年度こそ

事故ゼロをめざし
全員で決起しました

【除草班】 44名が参加



山中委員長から特に転落の防止対策とKYT※
取組みの要請がされました

※ KYTとは危険・予知・トレーニングのこと



除草班は各チーム毎に無事故取組みとチームスローガンが力強く発表されました

剪定は各班長から無事故3年目の挑戦決意表明が力強く発表されました



適正就業調整委員会だより

適正就業調整委員会では、30年度名張市SC事業計画に基づき、適正就業ガイドラインについて周知・啓発を行い、とくに請負・委任になじまない契約を派遣契約へ移行することを重点的に取り組みます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。
委員長 小林 辰二

派遣契約推進の意義と進捗状況

就業形態別働き方相違点

厚労省編集「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」より

契約	就業形態		
	請負	委任	派遣
目的	会員が業務を完成させること	会員が業務を実施する（業務の完成が目的でない）	会員が発注者の指揮命令に従い労働すること
会員の雇用	会員は雇用されない	会員は雇用されない	シルバー人材センターが会員を雇用する
指揮命令	会員は請負った業務を自ら完成させるため、発注者が会員に指揮・命令することはない	会員は委任された業務を自らの裁量で処理するため発注者が会員に指揮・命令することはない	発注者は会員に仕事の指揮・命令をできる
業務例	清掃、除草、庭木の剪定、宛名書き、ふすま張り 等	観光ガイド、高齢者の話し相手等	送迎等の自動車運転、スーパーの品出し、製造作業等発注者の指揮命令に従って行う業務

*以下 シルバー人材センターをSCと表記

上記の表には、請負・委任契約の場合、会員が発注者の指揮・命令に従って就業することはないと記されていますが、多くの事業所においては、指揮命令にしたがって就業することが一般的に常態となっています。これは契約内容と合致せず、法令上、違法な就業いわゆる「偽装請負」の就業状態とみなされることとなります。国や県連合会からは、この状態を速やかに解消すべく、派遣契約への切り替え推進を厳しく指導されています。

請負契約から派遣契約に切り替えると、SCが発注者に求める手数料を、現行請負契約の8%から20%に引き上げる必要があります。これは、派遣契約の場合、SCが会員を雇用することになり、労災保険料や有給休暇等の費用を負担する必要性が生じるからです。一方、発注者にとっては、大きな経費のUPになりますので簡単には容認してくれません。このように派遣契約への移行には手数料のUPという大きなハードルが立ちまわっているのです。特に規模の小さい事業所ほど法令遵守の意識も希薄であり、理解を得ることが難しくなっています。さらに積極的な派遣契約への移行推進は、発注者の直接雇用や民間の派遣会社への切り替えを促し、SCとの契約解除にも及びかねないといった問題もあり、これをいかに克服するかという難しい課題も残っています。

事務局・就業機会創出員は、在来の発注者に対して違法性を理解してもらおうべく、丁寧に、根気よく説得にあたるとともに、新規発注者には、まずは派遣契約での交渉を進めてきました。その努力の成果として、派遣契約高は下記の年度別契約高表に記されたとおり、派遣契約への移行開始（平成27年度）以降、3年間で3倍を超える実績を積みましました。しかし契約高の派遣構成比はまだ10%にも届かず、県下主要SCとの比較では遅れをとっていることも否めません。今後とも更なる推進努力が必要であり、当委員会では、推進交渉の当事者である就業機会創出員と定期的に懇談の機会を持ち、交渉進捗状況の把握、関連情報や意見の交換を行い、推進のサポートをして参ります。

派遣契約には手数料UPというデメリットが伴いますが、SC側にとってはその就業形態に指揮・命令といった制約がないことから、その拡大推進は就業可能職種を増やし、会員の就業機会を増大させます。労働の需要が供給を上回る今こそ、派遣契約推進の絶好のチャンスとして捉え、更なる実績の拡大を期待しています。

名張市SC年度別契約高

単位 千円

	請負	前年比	派遣	前年比	合計	前年比	派遣構成比
27年度	498,514		15,890	—	514,404	104.0%	3.1%
28年度	479,885	96.3%	30,612	192.6%	510,497	99.2%	6.0%
29年度	493,306	102.8%	49,361	161.2%	542,667	106.2%	9.1%



派遣先にて

シルバーファーム事業の状況

農園



雑草刈り

ビニールハウス



うね作り



無人販売をやっています
(ほぼ毎日)

朝市



武道館(いきいき)
第1(日)、第3(日)
AM9:00より



つつじが丘市民センター
第2(日)、第4(日)
AM9:45より

名張市下小波田地区

福祉・家事援助委員会だより

《平成 30 年度 班長・副班長の紹介》

名張班



班長
辰巳 美砂子



副班長
深尾 圭子

シルバーに入ると、色々な出会いがあります。2年間楽しく過ごしたいと思います。どうぞご協力をお願いいたします。

赤目班



班長
中村 愛代



副班長
増本 勝子

私達の活動はごく僅かですが、やっていけるかどうか不安です。皆様のご指導とご協力をいただき頑張ります!!

桔梗が丘班



班長
吉藤 文子



副班長
河野 富佐子

怪我のないように気をつけて頑張らしましょう!!色々ご迷惑をおかけしますが、よろしく申し上げます。

北 班



班長
河原 登美子



副班長
水守 征子

大役を頂き不安で一杯です。私達も頑張りますので、皆様のご協力をお願いいたします。

南 班



班長
上田 三四子



副班長
並川 節子

経験が少なく何もわかりませんが、精一杯努めさせていただきますのでご協力よろしく申し上げます。

班長・副班長の任期は2年間になります。主な仕事は、個人宅の仕事配分です。仕事の配分で班長または副班長さんから、順番に連絡させて頂きます。仕事がしたいのに連絡がない会員は、自分から班長や事務局に声かけして下さい。どうかご協力よろしく申し上げます。



《事業報告》

● 会員研修 ●

平成 30 年 5 月 21 日 (月) 参加人数 58 名。
「会員の心得」や「適正就業」について研修を行いました。
さらに研修会では、「元気体操」を皆で踊ったり、地区班別にわかれ意見交換をし、その内容を班長に発表してもらい、日頃の悩みや疑問点について話し合いました。



● 野外交流会 ●

平成 30 年 6 月 22 日 (金) 参加人数 24 名。
連日の雨で天候が心配されましたが、当日は天気恵まれ、愛知県蒲郡市にありますラゲーナテンボスへ行きました。色とりどりの紫陽花の空間を散策し、華麗なる歌劇の鑑賞を楽しんだ後は、おいしい食事を堪能。元気体操のメンバーは、歌劇に感動し、「今度はこれをしよう! (笑)」と冗談を言いながら、笑いのたえない素敵な交流会となりました。



寿会（互助会）だより

平成30年度 定期総会開催

平成30年度 寿会（互助会）定期総会が6月9日（土）アドバンスコープ ADS ホールで開催されました。

会長のあいさつ



寿会会長
橋場 茂

会員の皆様方、こんにちは。本日はシルバー人材センター本体の定時総会に引き続き寿会定期総会にご出席いただきまして誠に有り難うございます。日頃は寿会の事業活動にご理解・ご協力をいただいております事、重ねて厚くお礼を申し上げます。

昨年の定期総会におきまして、長年継承しております寿会事業のマンネリ化また趣旨が疑問に思われる事業内容をすべて見直してみようと思ひ提案させていただきました。

全ての事項に関して会員皆様方のご意見を、幹事役員会の場で討議を重ねて参りましたが、賛否両論で意見集約はできませんでした。なぜならば諸問題の提案に対して会員の皆様方に十分なご理解をいただけなかった事が私たちの大きな反省点では、なかったかと思ひます。

親睦旅行の個人負担金・クラブ活動助成金・健康診断の給付金・シルバーの日の助成金等・全般に渡り今年度も引き続き取り組みを進めて参りたいと思ひます。今後予想さ

れる諸問題を視野に入れながらそして先行きを考慮した計画を立てるべきと思ひ、十分に議論を重ね判断の誤らない様に、会員皆様方にご理解のいただける取り組みを目指して参りたいと思ひます。このような寿会の置かれております情勢の中、長年の懸案でありました新規事業として取り組みを進めておりました“寿学校”を本年4月1日に開校いたしました。名張に生まれ育った人、名張に移住された人、自分たちの街を活気ある街を目指して取り組んで居られる地域の活動にも参画して、地方の活性化に貢献できれば、素晴らしい事ではないでしょうか。開校してまだ間がございませんが大変好評をいただき幹事一同喜んでおります。

これからは、鬱陶しい梅雨に続いて本格的な夏の季節を迎えます。今年も長期にわたり、熱い厳しい夏になると予想されております。会員の皆様方には健康で生涯現役として各分野で活動される事に敬意を表しますと共に、健康管理に十分に気を使われお身体を労わりながら楽しく意義ある生活を送られる事を祈念申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。

報告事項：平成29年度事業報告・収支決算報告・会計監査報告

審議事項：第1号議案 平成30年度事業計画（案）

第2号議案 平成30年度収支予算（案）

第3号議案 規約改正（案）

以上のすべての議案は賛成多数で承認されました。

寿会 役員会報告

➤ 第7回 平成30年3月7日（水）

29年度一泊親睦旅行の取組み 参加者名簿・予算案・他
寿学校 開校入学式・第1限目授業の準備・他

➤ 30年度 第1回 平成30年4月18日（水）

30年度定期総会・案内書発送 会計監査
30年度定期総会・議案書の作成の審議・新年度の予定



➤ 30年度 第2回 平成30年5月9日（水）

30年度定期総会・議案書全般の最終審議
寿学校・第2限目の案内 第3限目以降
の取組み・他

「寿会」クラブ 活動案内

クラブ名	代表者	連絡先	活動日	活動日
囲碁・将棋	三髯 博久	65-0917	毎月第1日曜日	13時～17時
カラオケ	友田 淳	63-7099	毎月第2土曜日	13時～17時
カラオケ教室	山岡 靖政	65-1078	毎月第1日曜日	13時30分～16時30分
グラウンドゴルフ	古賀 貴士	63-9039	毎週土曜日	9時～12時
サークル・旅	神生 紘一	65-4529	毎月1回	終日
S G会ゴルフ	山田 聡	68-2230	毎月1回	8時～16時
手芸（百花）	梶原 満里子	64-0167	毎月第4日曜日	13時30分～15時30分
パソコン	足立 尚義	64-1977	毎月第1・2・3土曜日	13時～16時
ラジボール卓球	西久保 三好	64-1118	毎月第1・3火曜日	9時～12時

趣味や特技を生かして、親睦を深めて楽しく集う仲間達です。

各クラブでは会員の募集をしています。加入希望者は各クラブ代表者までご連絡下さい。

伊賀市シルバー人材センターとの交流会

平成30年2月22日に伊賀市シルバー人材センター互助会主催の第3回“芸能大会”が開催されました。当シルバー人材センターへ友情出演の依頼があり、福祉・家事援助サービス班の「元気体操」のメンバーが、会場一杯に活気溢れる「麦畑」や「健康体操」を披露しました。続いて寿会「カラオケクラブ」の有志の方が、日ごろ鍛えた美声で会場をうっとり聞かせて、大拍手・喝采を浴び、ご好評をいただき、十分に交流会の役目を果たして参りました。出演されました会員の皆様、誠にご苦労様でした。



「カラオケクラブ」「元気体操」のメンバー



熱唱する友田副会長

来る7月11日には同じく伊賀市シルバー人材センター互助会が主催いたしますグラウンドゴルフ大会にも交流会のご案内があり、寿会「グラウンドゴルフクラブ」の有志の方が参加予定で申し込みをいたします。

寿会「囲碁・将棋クラブ」では、毎年伊賀市シルバーと名張市シルバーの交互の主催で、春季囲碁大会と秋季囲碁大会を行い、交流・親睦を深めております。

今後とも、各クラブにおかれましても、他のシルバー人材センターとの交流の機会を拡げて活躍していただきます様、期待いたしております。

一泊親睦旅行に参加して(3月11日(日)～12日(月))

私は、昨年シルバー人材センター会員登録をしてこの度初めて一泊親睦旅行に参加して楽しい思い出が出来ました。帰ってから早速友人とお土産と一緒に食べながら思い出話を花を咲かせました。

ホテル浦島で、同じ部屋の方と一緒に温泉に入って硫黄の臭いを感じ二人で気分良く出ました。そこからが大変、ホテルの中で迷子になってしまったのです。夜のホテルの中を右に、左に、五階に上がったり、下に降りたり・・・途中でスマホを誰か忘れて来ませんでしたかと尋ねられ、私たちも迷ってるんです・・・かれこれ一時間、迷いに迷ってやっとの事部屋に帰りつきやレヤレこれも楽しい思い出のひとつでした。



橋杭岩

そして観光地巡りのお話を、那智の滝や、一度見たかった橋杭岩、本州最南端の潮岬タワーを七階まで登りきり、海が丸く見えるパノラマ風景に感動した事や那智大社の467段を登りきり、まだまだ足腰は達者・・・

又三重交通のガイドさんが可愛く、バスの旅を飽きさせない心配りに感心しつつ、今でも可愛いガイドさんの笑顔がホッコリと私の心に残っています。

今回の一泊旅行を企画して頂いた役員の方々有難うございました。

来年も皆さんと一緒に一泊旅行に行けたらと、楽しみにしている一人です。

北中学校区 岡田小千代 記



那智の滝

“寿学校”開校しました

暖かい春の日差しを受けて、桜の花も咲き始めた4月1日、第1期・新入生49名を迎えて名張市総合福祉センター・ふれあいホールにて厳かに“寿学校”の開校式が執り行われました。

寿会・石井教頭の開校宣言 寿会・橋場校長の挨拶につづいて、来賓の堀出副理事長・中野事務局長・竹内事務次長各氏の祝辞をいただきました。



第1回目は元大学教授で現在は梅が丘市民センター館長の山本進氏による「名張市の歴史と文化“天正伊賀の乱”」についての講話で始まりました。生徒の皆さんは伊賀・名張の歴史の一端を興味深く聞き入り好評でありました。

第2回目は5月14日に美波多神社から夏見廃寺そして名張藤堂家邸の見学研修会でした。近くに住んでいても、改めて参拝や見学する機会は無いものです。

名張の生い立ちや歴史を、掘り下げて学ぶ良い機会でした。

学生さんの授業意欲も盛んで、できる限り授業に出席をして皆勤賞を貰うぞと張り切っている学生さんもおられました。今後は授業内容その都度チェックして、企画を練りながら意義ある“寿学校”として進めたいと思っております。

今年も始まった・集団がん検診・特定健診

◆寿会では例年通り、福利厚生面での取り組みを重視しております。

自分の為に、家族の為に年1回のがん検診を必ず受けましょう。

◆「集団がん検診」等は6月1日から11月30日まで「集団がん検診」等の予約電話は6月1日より ☎63-6970

「国保特定健診」等は7月1日から11月30日まで医療機関や健診科目等は“広報なばり”5月10日号6月10日号を参照して下さい。

◆「集団がん検診」「国保特定健診」等を受けると当該年度3,000円を限度に助成金を支給します。「集団がん検診」「国保特定健診」等を受診された方は、領収書(コピー可)を提出して下さい。

熱中症に注意しましょう。

今年も、厳しい暑い夏が予想されます。“熱中症”には十分に注意をしましょう。

対策は色々ありますが、水分の補給を怠らず、直射日光を避けましょう。

また睡眠を十分に取らしましょう。各人の身体に合った無理のない行動を心がけましょう。

設立 30 周年記念式典へのご協力・ご参加ありがとうございました。

6月9日(土)に、当センターの平成30年度定時総会(午前)並びに設立30周年記念式典(午後)が開催され、式典の詳細は本文の特集欄をご覧ください。大きなトラブルもなく無事終了しました。

ことに、記念式典については、約1年前に準備委員会を設置するなど万全の体制を整え、遺漏のないよう準備を進めてきましたが、9日当日は勿論のことこの期間を通して委員(理事・基幹班長等)をはじめ地域班長や関係会員の皆様には大変お世話になりました。皆様には、それぞれの受け持ち分担において、迅速・適切に対処いただき、お陰様で盛大で和やかなうちに式典の幕を閉じさせていただくことができました。あらためて深く感謝いたします。

また、会員の皆様方には、お忙しい中にもかかわらず、約400名と多くのご参加を得て式典を盛り上げていただきました。心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

式典終了後に、会員の皆様方が満足気なお顔で会場を後にする姿を拝見しつつ、「やっと終わった」とほっとしたのが事務局としての正直な気持ちでもあります。

事務局では、この先40周年・50周年に向け、さらに気を引き締めてセンターの充実に努めて参りたいと考えていますので、会員の皆様方にはなお一層のご指導とご協力のほどをお願いいたします。事務局長

ハチ・虫刺され事故の見舞金制度のご利用について

近年、特に屋外作業中でのハチや虫に刺される事例が多発しています。場合によっては、死に至ることもありますので充分気をつけてください。

不幸にもこういったハチ・虫刺され事故にあった時、その被害程度に応じてシルバー保険を適用していますが、被害が軽症の場合には、仮にシルバー保険適用が出来ても、その手続きが煩雑なわりに保険金が微少なため保険申請を辞退する会員が見受けられました。

このため、平成29年7月から、3日以上通院はシルバー保険で対応し、2日以内の通院(この間、就業はしないこと)については、センターから1件2,000円のお見舞金を支給する制度を設けました。この制度をご利用される際には、事故発生日の日報提出日から2週間以内に通院の領収書を添えて事務局に申請してください。詳細は事務局まで。

技能講習受講会員を募集

当センターで実施する下記の技能講習の受講会員を募集しています。「楽しく、ためになる」講習ですので会員の皆様のご参加をお待ちしています。申し込み・お問い合わせは事務局まで。

農業スタッフ講習

楽しみながら野菜作りのノウハウを身につけよう
実施日 9/6(木)・9/27(木)・10/4(木)・10/18(木)・11/1(木)・11/22(木)の6日間

調理補助講習

美味しくバラエティーに富んだ料理を作るために
実施日 9/11(火)・9/13(木)・9/14(金)・9/18(火)の4日間

職員異動

新事務局職員紹介



職員
福田 浩香
(4月1日付)



就業機会創出員
金近 浩
(4月1日付)

会員の皆様
よろしくお願
いいたします

退職

就業機会創出員 高橋 正光
職員 竹内 晴香

3月31日付で退職しました。
ありがとうございました。

あとかき

南中学校区 三角陸美会員に感謝!

今回発行の会報「ゆうゆう」42号は設立30周年記念号として記念式典シーンを写真で紹介、構成するように企画編集しました。

式典開催中、カメラマンとして活躍いただきました三角会員に深く感謝と敬意を表する次第です。

誠にありがとうございました。

会報編集委員会

委員	佐藤 篁
	水本 龍蔵
	足立 尚義
	甲斐 恒子
	工藤 幸子
オブザーバー	堀出 良夫(副理事長)
事務局	北川 奈美代

ゆうゆう 42号に掲載された記事についてご意見等お寄せ下さい。